

ワークライフバランス型重視の 短時間正社員制度

—福祉サービスの質の向上から
福祉サービス労働の質の向上へ—

1. 依田窪福祉会の概要

—地域の大規模事業所は国保病院・次は当法人—

- 長野県上田市武石地域及び長和町に事業を展開
 - 営業範囲は人口12000人規模の中山間地域
- 事業所数8カ所
- 職員総数150名（うち女性職員比率80%）
- 8時間労働者（常勤者）約90名
 - 8時間労働可能者には正規職員登用制度あり

2. 短時間正規職員制度導入の経緯

—長野労働局の後押しが決定打—

- 職員の高年齢化に伴う心身の不調や家族介護の必要性
- 女性職員を中心としたワークライフバランスへの関心
- 2008年より制度を構想し、2009年に労働局の訪問調査時に担当者より強く奨められる
- **2011年4月より実施**
 - 2011年度1名適用(女性)
 - 短日数型(理由:ワークライフバランス・介護)
 - 2012年度1名適用予定(女性)
 - 短時間型(理由:ワークライフバランス)

3. 想定した効果

—優秀な人材の離職防止効果—

- 職員の安定的かつ多様な労働が保障される
- 職員のモチベーションアップにつながる
- 優秀な人材の離職防止と職員の定着率の向上が図れる
- 労働者に配慮した福祉職場としての、外部に対するイメージアップが図れる

4. 短時間正社員制度の概要

—ワークライフバランス型重視—

- 短日数型 (休日: 月13日)
 - 1日8時間 × 週4日
 - 休日: 月13日
- 短時間型 (休日: 月9日)
 - 1日7時間 × 週5日
 - 1日6時間 × 週5日

5. 今後の課題と方向性

—比較事例がなく手探り—

- 退職金が減額されることに関しどう対応するのか
- 介護保険の人員基準との兼ね合いで、制度を適用できない職種への対応が必要
- パートタイム労働者の正社員化をどのように図るか
- ワークライフバランス型適用年齢の低年齢化への希望をどう取り込むか